国民健康保険に係る赤字削減・解消計画書

（平成30年度決算の赤字に基づく計画）

都道府県の基本方針	赤字削減・解消のための具体的取組内容
赤字解消・削減のための取組について ・ 赤字市町村は、赤字の要因分析を行った上で、赤字解消計画書を作成し、収納率の向上、健康づくりや重症化予防による医療費適正化の取組、適正な保険税の設定等により、できる限り赤字の解消・削減を図ります。 ・ 県は、赤字解消計画に基づいて赤字の解消・削減を進める市町村を保険者努力支援制度等を活用し支援します。 （「埼玉県国民健康保険運営方針」より）	①医療費適正化の取組（データヘルスの推進、特定健康診査受診率・特定保健指導実施率の向上、ジェネリック医薬品の使用促進、糖尿病性腎症重症化予防対策事業の実施、健康長寿埼玉プロジェクトの推進、適正受診・適正投薬（残薬管理）を促す取組） ②収納率向上対策（口座振替納付の促進（原則化の推進等）、文書・電話等による催告の強化、預金等債権を中心とした差押えの実施、納税緩和措置（滞納処分の執行停止）の適正な実施） ③適正な保険税の設定 ④特定財源の確保（保険者努力支援制度等）

保険者名（市町村）	赤字額	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	市町村の主な取組内容
		年　　度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
蓮田市	110,000 千円	赤字削減予定額	20,000 千円	20,000 千円	20,000 千円	20,000 千円	20,000 千円	10,000 千円	①国民健康保険財政調整基金の繰入れ ②臨宅勧奨による収納率の引上げ ③レセプト点検強化による医療費適正化 ④令和2年度賦課限度額の引上げ
坂戸市	162,554 千円	赤字削減予定額	27,479 千円	86,122 千円	11,551 千円	17,012 千円	11,326 千円	9,064 千円	①賦課限度額の引上げ ②現年分の保険税収納率を年平均約0.3ポイントずつ上昇（令和7年度に県運営方針目標へ）・ペイジー口座振替受付サービス導入による口座振替登録の促進や電話催告等による現年度分の取組を強化。・短期被保険者証と被保険者資格証明書の活用による納付促進。 ③口座振替納付の促進、収納率向上や特定健診・特定保健指導受診率の向上等
鶴ヶ島市	114,506 千円	赤字削減予定額	40,000 千円	20,000 千円	20,000 千円	20,000 千円	14,506 千円	千円	①納付金の財源確保を図るため、保険税率を段階的に改正する。 ②法定限度額を引き上げた翌年度に賦課限度額を引き上げる。 ③県が定めた標準的な収納率を上回るよう早期の滞納整理を実施する。 ④保険者努力支援交付金や特別交付金を財源に医療費の適正化対策に取り組む。
上里町	64,443 千円	赤字削減予定額	16,000 千円	6,000 千円	16,000 千円	6,000 千円	15,443 千円	5,000 千円	①4方式から2方式への段階的移行に取り組み、標準保険税率に近づける。令和2年度に税率改正を実施し、今後2年毎に税率改正の検討を行う。 ②糖尿病性腎症重症化予防対策事業、各種がん検診受診率向上の取組、コバトンマイレージ事業などを実施する。 ③レセプト点検の強化、療養費支給の適正化、ジェネリック医薬品の使用促進、第三者求償・不当利得返還請求の取組を行う ④保険者努力支援制度を活用するため、現在実施している事業の精査を行う。
合計	451,503 千円								